

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2020年5月22日
【会社名】	株式会社エフ・シー・シー
【英訳名】	F.C.C.CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松田 年真
【本店の所在の場所】	静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
【電話番号】	(053)523-2400(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員事業管理統括 大石 安孝
【最寄りの連絡場所】	静岡県浜松市北区細江町中川7000番地の36
【電話番号】	(053)523-2400(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員事業管理統括 大石 安孝
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

2020年5月22日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

#### 製品保証引当金繰入額の計上について

当社が生産した製品（ロックアップクラッチ）の一部に不具合があり、顧客において当該製品搭載車種の市場回収処置（リコール）の届出が行われ、無償交換を行うことになりました。これに伴い、補償費用として製品保証引当金繰入額を計上いたしました。

#### 減損損失の計上について

当社の連結子会社であるFCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO,S.A.DE C.V.および一部の国内連結子会社が保有する固定資産について、事業環境や収益性等を勘案し将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上いたしました。

#### 貸倒引当金繰入額の計上について

FCC AUTOMOTIVE PARTS DE MEXICO,S.A.DE C.V.に対する貸付金について貸倒引当金繰入額を計上いたしました。

### (3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2020年3月期の連結決算において、製品保証引当金繰入額2,880百万円および減損損失2,167百万円をその他の費用として計上いたしました。また、2020年3月期の個別決算において、製品保証引当金繰入額2,880百万円を特別損失として、貸倒引当金繰入額747百万円を営業外費用として計上いたしました。なお、貸倒引当金繰入額は、連結決算においては全額消去されるため、連結損益に与える影響はありません。

以上